

4月30日（火）自慢・みそ汁・活動

二年生の教室に「おうぎしょうのじまん」が貼ってありました。道徳の学習でそれぞれが考えて書いてくれたのだと思います。嬉しいことがたくさん書いてあります。

「みんな楽しく学校に来ている」「校庭が広い」「先生がやさしい」「きゅうしょく、ぜんぶおいしい」「みんなやさしい」などなど。今年は50周年。子供たちの愛校心を、このように高めていきたいものです。

おうぎ学級の子が職員室に「お味噌汁を飲みませんか」と私たち職員を誘いに来てくれました。私はもちろん喜んでこのメッセージについて家庭科室に行きました。いつもの習慣で写真を撮り始めたときに、記憶がよみがえってきました。「昨年の今頃も、この場所で、この活動の写真を撮った」ことです。昨年の今頃は、もっと動いていた子がいた、もっと声が聞こえてきたことも思い出しました。静かに席に着いているおうぎ学級を見て、確実な成長ぶりを感じました。お味噌汁の味もレベルアップしていたような、気がしました。

教室を回っていると、ほとんどのクラスで学び合いをしています。グループになったり、ペアで学んでいたりと、席を移動して友達と一緒に考えている姿です。授業開始からほぼ10分後には、ほぼ全クラスで学び合いをしています。子供たちは学びたい、活動したいのです。その意欲を摘まないために、先生の指示や説明をできるだけ短くして、活動の時間にするようにしています。



4月29日（月）ジャンプ

昭和の日。「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」日です。私も自分の教員人生を振り返ってみました。教員になったばかりの頃はタブレットもスマホもデジカメもありませんでした。社会は激変しましたが、教科書の中身はあまり変わって



いないように感じます。本日は家で、ジャンプ課題を考えてみました。

4月28日（日）校歌

とても天気良かったので、午後はゆっくりのんびりと散歩をしていました。学校があると、つい校庭や花壇などなどを見ってしまうのは**職業病**です。ある学校の門に標語が貼ってあることに、今まで気付きませんでした。素敵な標語でした。

ぼくがやる **小さな力**が 大きな希望
ポイ捨ては 僕らの**未来**も 捨てている



4月27日（土）校歌

先日の音楽朝会の際、各クラスで「どんな気持ちで校歌を歌うとよいか」を話し合ってもらいました。その用紙が集まってきたので、じっくり読ませてもらいました。「**扇小**のことを考えて、歌詞に**思いを込めて**歌う」「**景色**や様子を**想像**しながら歌う」「いつまでも続く、**誇れる曲**にしたい」「自分の学校を**好き**になれるように歌う」などなど、扇っ子の校歌への思いを知って、嬉しくなりました。



4月26日（金）リレー・委員・ジャンプ

二年生が体育で取り組んでいたのは**折り返しリレー**です。一回戦は、赤いカラーコーンを回って返ってくると言う単純なリレーでした。二回戦、先生が**その途中**に青いカラーコーンを置きました。「行きは青のコーンを一周する。帰りはしなくてよい」という**ルール**が加わりました。説明を聞いていたある子が「あ**っずれてる**」と、葵カラーコーンを見て言いました。直線の方が有利なことが分かっている子がいるということです。二回戦の前に、先生は「チームで、青のコーンの場所を確認して下さい。**動かしても**



いいです」と指示をしてくれました。

朝、校長室に集まったのは、50周年実行委員の子です。皆、六年生。中には、委員会の委員長を我慢して、こちらに立候補してくれた子もいます。本日の会議で決めたことは、以下の通りです。毎週月曜日、給食配膳中に**集まる**。**キャラクターの名前の決め方を考える**。50周年記念運動を考える。50周年記念階段アートを行う。校舎内に、**50周年コーナー**を作る。そして、記念式典は、このメンバーで**進行**を行う。扇小らしい50周年にしたいです。

四年生の算数では**折れ線グラフ**の学習をしていました。少人数で行っていたあるクラスでは、**問題作り**に取り組んでいました。「**答えが一つに決まらない**」ジャンプの課題です。グラフを見て「8月は1月の何倍の暑さでしょうか」「折れ線グラフの良さは何でしょうか」などの問題がノートに書かれ、黒板に書かれました。それぞれの子がいろんな問題を考えていたので、学習時間が多く確保されていました。



4月25日（木）探検・検査・タイトル

一年生が学校探検をしていました。職員室に入ってきたので、校長室も案内しました。入ってきた一年生は物珍しそうに、校長室内を見回していました。「入ったことあるよ」と言ってる子もいました。**質問**を求めると、5、6人の手が挙がりました。入学したばかりでも「**考える子**」が育っていると嬉しくなりました。質問内容は、飾ってある**トロフィー**と**メダル**についてでした。

水道で何か活動をしている六年生を見つけました。聞くと「**水質検査**をしている」とのことでした。保健委員会の子です。「この委員会に入るまで、こういう活動があったことを**知らなかった**」と話してくれました。委員会活動を通して、学校を支える様々な仕事を学んでくれたようです。近くにいた二年生も、私たちの会話を聞きながら、「へー、**知らなかった**」と驚いていました。この子が三年



後に、同じ活動をしているかもしれません。

二年生の廊下に、図工で完成させて絵が貼られました。**好きなこと**を書いたのだと想像できます。ピアノを弾いている、**なわとび**、**鉄棒**、**おにごっこ**、**踊り**、**ターザンロープ**などなど、楽しそうにしている子が絵の中にいます。「お祭りで踊った」「ピアノをひいている」などのタイトルの中に「**おにごっこで生きのこれ**」というものを見つけました。この子の、絵に込めた**思い**が伝わってくるようで、興味深く絵を見つめてしまいました。



4月24日（水）校歌・名刺・合言葉

音楽朝会では校歌を歌いました。校歌の前に、六年生が授業で作り上げた**ラップ**を披露してくれて、見ていた扇っ子を驚かせてくれました。今年は**50周年**。校歌を大事に歌ってもらいたいという校長の願いがあります。本日は普段あまり歌わない**二番**と**三番**を歌いました。朝会が終わり体育館から退場していく際には、六年生の三人が**ソロ**で扇小の校歌を歌ってくれました。**張り切って楽しく、がんばって負けずに、肩くんで仲良く。**



一年生が**名刺紹介**をしていました。自分で**書いた名前**を、友達に見せて**自己紹介**をしているのです。交換しませんが、**名刺交換**のような場面でした。教室に入った私もたくさんの子から**自己紹介**を頂きました。名前を教えてくださいと言うよりも、**作った名刺を見てほしい**という思いが強かったようです。私も早く**新一年生の名前を覚えて**います。



あるクラスで学級活動・話し合いが行われていました。合言葉のようなものを決めていました。「**スマイル**」に決まったようです。再びその教室に入ると、黒板には**スマイル**」を頭文字にした言葉が掲示されていました。

- ス **スカイブルー**のような心を持ち・・・
- マ **負けず嫌いな**・・・
- イ **いろんな人**を大事に・・・



ル ルンバなみの清掃・・・

みんなで決めた素敵な合言葉。大事にして**すばらしい学級**を作り上げてもらいたいです。

4月23日（火）PTA・運動・掃除

PTAの**常任理事会、理事会**を行いました。令和5年度役員の皆様には心よりの**御礼**を申し上げます。令和6年度の役員の皆様におかれましては、50年目の扇小学校のためにご**尽力**いただくことをお願い致します。役員の自己紹介の場面で、とっても嬉しいお話をいただきました。**九九検定**を実施してくれたこと、子供たちが**学び合っている**ことへの感謝の言葉。学校に来る機会が増えたので、学校のことが**分かる**ようになったという言葉。改めて、保護者の方々の力が学校には不可欠であると認識致しました。

四年生は**朝マラソン**に取り組み始めたようです。たくさんの子が校庭に出て、トラックの周りを走っていました。「3周」「5周」と走った距離を教えてくださいました。走り終わった子が朝礼台に集まり「せっかくだから**遊ぼう**」と、鬼ごっこが始まりました。先生も一緒です。アンデシュ・ハンセンの著書『**運動脳**』に書かれていたことを思い出しました。「**たった4分間の運動を一度するだけでも集中力と注意力が改善され、10歳の子どもが気を散らすことなく取り組めることも立証された**」。

本年度は、掃除の時間が**週に3日**となりました。その分、一回一回で**無言掃除**をしっかりと行っていきたいところです。この日は**二年生**の活動を見に行きました。渡り廊下、教室の廊下を掃除している子たちが、本当に黙って取り組んでいたのが嬉しくなりました。今年から「無言掃除」の間に、小さな音で**音楽**を流しています。その音が心地よく聞こえる15分間になっています。



4月22日（月）かかと・視力・動く

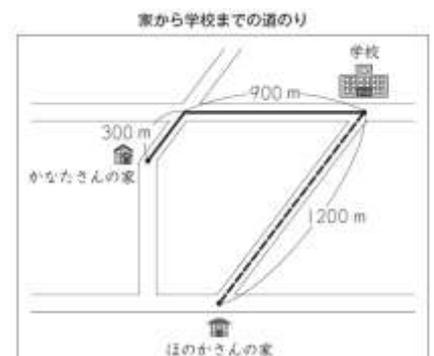
新年度三週目が始まりました。どのクラスもだいぶ**落ち着いて**生活できる良いスタートになりました。子供たちの「落ち着き」を見取るモノは、学校にはたくさんあります。**机**、**ロッカー**、**服装**、そして**靴**。朝、自分のクラスの靴を調べている子がいました。**かかと**がそろっている子は、落ち着いてうわばきに**履きかえて**いる子です。「なかなか良くそろっている」と言っていましたので、この子のクラスも、落ち着いたスタートを切っているのでしょう。

視力検査を行っているクラスがいくつかありました。毎年感じるのですが、子供たちの**視力は低下**しています。私が子供の頃は「**2.0**」が普通でした。私も小学校の時はそうでした。中学になり少し家で勉強をするようになってから低下していきました。今の子の方が、**活字**や**画像**、**動画**を目にしている時間が長いのは確かです。さらに私が子供の頃にはなかった**ゲーム**が影響していると思います。今日は、**黒板に大きな太い字**を書いている先生二人を褒めました。「見やすくいいね」と。

二年生の教室に入ると、たくさんの子がPCの画面を見せてくれました。**粘土**で作った作品の写真です。いつもより興奮気味なのは、この写真が1, 2枚ではないからです。10枚を超える**写真をスライド**させていくと、粘土で作ったモノたちが**動いている**のです。例えば、雪で作ったかまくらを男の子が壊し、その雪で雪だるまを作り上げる。ストーリーもあって、とてもおもしろいものが完成しています。**学習道具の進化**をまた感じました。

4月21日（日）調査

4月18日に、全国学力学習状況調査が行われました。その問題を本日解いてみました。**算数**には、「理由を問う」問題がありました。「どちらが速いか、**言葉と数を使って書きましよう**」「何回違うかを、**言葉と数を使って書きま**



しょう」。昨年度は、このような問題で、本校は低い正答率でした。日々の授業や生活で「理由をしっかりと書かせる」指導を続けてきましたが、どんな結果が出るのか、期待したいです。

4月20日（土）お祭り

おとうろう祭り。昨年は寒かったのを覚えています、今年は最高の天気です。10時前に詰め所にあいさつに行きました。開会前にも、扇町屋通りは活気づいていました。出店の準備も始まり、心を躍らせてくれます。一度学校に戻り、後でゆっくりと回って楽しめたのですが、仕事がたまっていて、校長室で過ごすことになってしまいました。



4月19日（金）鯉・5・委員長

おうぎ学級が鯉のぼりを作り始めました。この日は色塗りに取り組んでいました。「隣とは同じ色を塗らない」と、子供から約束があることを教えてもらいました。そしてもう一つ、「全部塗らないといけない」という約束もあるそうです。枠内に白いところを残さないということのようです。2つですが、約束があることで学び合いが生まれていました。「ここは青じゃだめだよ」「まだ塗ってないところがあるよ」などなどの声かけが聞こえてきました。



一年生の算数でおもしろい活動を見ました。5つのブロックを並べるのです。それだけですが、子供たちが楽しそうにいろんなカタチを作りました。「こんなのできた」とたくさんの子に自慢してもらいました。どんな並び方でも「5つ」は「5つ」。黄色でも白でも、きれいに並んでも雑に並んでも、数は変わらない。これは、とっても大事な学習なのです。言葉で伝えて理解できることではないので、このような活動をたっぴりとさせて理解してもらおうのです。



先週から始まっている、扇小学校 50 年目の委員会活動。その扇小学校 50 代目の各委員長が、職員室にやってきました。職員に自己紹介をするためです。廊下から入って着たときには冗談も聞こえてきましたが、職員がそろいいざ自己紹介が始まると、さすがに緊張したようです。

「〇〇委員会の委員長を務めさせていただきます、〇〇です」と全委員長の自己紹介が終わると「緊張したー」という小さな声が聞こえました。「手に汗かいた」と、濡れた手のひらを見せてくれた子もいます。50 年目の扇小学校をリードしてくれるトップ・オブ・リーダーたち。大いに期待しています。



4月18日(木) 指導・調査・観察

五年生にとっては、委員会はすべてが初めての活動となります。放送委員の五年生がデビュー戦を迎えています。この日も二人の五年生が朝の放送をしていました。張り切ったいい声で、多少たどたどしい中にも真心がこもった放送でした。一言声をかけようと放送室に入ると、六年生の指導が行われていました。「ここは間を開けて」「ここははっきりと」「そうすると、もっと分かりやすくなります」。五年生二人も、素直に話を聴いていました。



六年生は全国学力学習状況調査に取り組みました。国語、算数、質問紙。時間いっぱい最後まで問題に対しました。終わった後にインタビューすると、次のような回答がありました。「国語は書く問題が多くて時間が足りなかった」「国語難しかった、問題を読まなくてはいけないから」「算数は答えを求めるのが中心なので、時間は余った」「算数はよくできた」「算数は苦手なので、少し時間がかかった」。結果は夏に分かります。国語に課題があるのかも。



三年生が理科で生き物の写真を撮っていました。タブレットで写真を撮る活動は、珍しい風景ではなくなっています。この日は、珍しい姿を見つけました。虫めがねを

通して写真を撮っているのです。大きく見える姿を記録しておこうとする技だと教えてくれました。この子は、もう一つ私に教えてくれました。「こうすれば、もっと大きく見えるよ」。二本の指で画面の写真をズームして、「ほら」と見せてくれました。



4月17日（水）整列・校歌・好き

体育朝会を行いました。例年、第一回目はたいへんです。一年生にとっては初めての全体の整列。隊形の作り方、「前へならえ」で真っ直ぐ並ぶこと、基準になる列に合わせて間隔を開けて並ぶこと、「気をつけ」「休め」、体育での服装などなど。八百人近くが一度に会して並ぶ経験など、一年生にとってはこれまでなかったはずです。先生が発する指示を聞くよりも、六年生の立派な姿を見て、見よう見まねで動いたというのが、今の実態です。



四年生の音楽で校歌をうたっていました。50周年の今年は、例年よりも心を込めて校歌を歌ってもらいたいと願っています。コロナ以降は一番だけしか歌わなくなることが増えてきましたが、この日は二番を歌っていました。歌詞を見ずに歌える子が多くて、安心しました。先生が「一人で歌ってくれる人？」と聞くと、5、6人が手を挙げました。その中の一人が歌い上げると、拍手と「いいね」の声飛びました。がんばって負けずに歌ったのです。



二年生が図工で好きなことを書いていました。サッカー、バレー、ピアノ、鉄棒、砂場遊びなどなど、楽しそうな絵がたくさんあります。ゲームの絵を描いている子もいました。ある子が大きな魚のような絵を描いていたので聞いてみると「クジラ」ということでした。クジラを二匹見たいという絵です。大きくて迫力があるわけです。「見たことあるの？」と尋ねると、「まだ見たことない」ということ。楽しみがあることは、素晴らしいことです。



4月16日（火）あいさつ・安心・言葉

委員会活動が始まり、生活委員会の子が朝のあいさつ運動をしてきています。登校してくる扇っ子に「おはようございます」と、気持ちのよいあいさつをしてくれます。始まったばかりなので、張り切って活動してくれています。登校班の班長さんも、元気にあいさつを返しています。すべての班が登校を終えると、写真のように反省会をします。「みんながあいさつしてくれて良かった」「もっと目を見てあいさつをしよう」と。気持ちが明るくなる、一日の元気をもらえる時間です。



二年生の算数の時間には、プレテスト等のプリントが配布されました。机をグループの形にして取り組んでいます。この時は、隣の子に聞いたり、グループの子に答えを確認したりする子はあまりいませんでした。それでもグループにしていることには意味があります。いつでも聞ける、一緒に学んでいるという安心感があるからです。特に新しいクラスで、進級したばかりの勉強なので、学び合いが生まれなくても、このような環境を、本校では積極的に取り入れています。



五年生の国語ではおもしろい学習に取り組んでいました。ある言葉を引き出すために、質問をしたり話しかけたりするという活動です。それぞれが頭にある言葉をつけています。その言葉を、本人は知りません。周りは分かります。互いに話をし合って、その言葉を言わせるのです。「本当」という言葉をつけた子に、私も話しかけました。「五年生になったんですね」「嘘ではないですね」と。しかしその子は「嘘ではありません」と答えました。簡単な学習ではないことを実感しました。楽しかったです。



4月15日（月）カメ・掃除・習字

二年生が生活の学習でタブレットを持って外に出てきました。春を探して写真を撮るためです。北校舎の昇降



口から出て行く二年生の多くが、私の予想通り、池に集まりました。そこには、ちょうど甲羅干しをしていた二匹のカメがいました。一匹は水中で泳いでいます。長くここで生きてきた本校のカメは、子供が来ても逃げません。近くに来てタブレットを向ける子に「どうぞ」とばかりに写真を撮ってもらっていました。正に春の風景です。

一年生の掃除。少しずつ、自分で行うようにしています。本日は六年生が手取り足取り、やり方を教えていました。一年生の子も素直にそれを学びます。その姿を見ている一年生もいて、「はやくやりたい」という輝く瞳でこれを見えています。から拭きは「シンデレラ拭き」ですという説明にも、「はい」と気持ちよく返事をしていました。「なんでシンデレラなの」という問いに六年生は、人や壁につぶからないためと話していました。おそらく一年生が知りたかったのは、「なぜシンデレラという名前なのか」だったのではないのでしょうか。

三年生の習字が始まりました。新しい道具がうれしいようで、皆笑顔いっぱい、道具を出しています。使い方が説明されると、一つ一つを大事そうに扱っています。物に対する真心を感じる場面です。この気持ちを大切にしてもらいたいものです。親が働いて得たお金で買ってくれた。勉強するために買ってくれた。そのことを忘れてもらいたくありません。物を大事にする子は、友達や周りの人を必ず大事にします。



4月14日（日）わがママを言ってみる

先日、元上司から素敵な本が届きました。これまでに書きためたものを本にしたようで、わざわざ贈ってくれたのです。尊敬してやまないこの先生からは、多くのことを学びました。この先生の話すべて起こし「講演集」も自作したほどです。その講演集は、今でも校長室の引き出しにしまっており、13年前にお世話になった方と、今でもつながっていただけることに、縁、恩、感謝を感じます。



4月13日（土）桜・校内

学校の桜はまだ咲いています。とっても珍しいことだと感じます。例年は卒業式頃に満開近くまで咲き、入学式にはほぼ散ってしまっているのが常になってきています。私が教員になったばかりの頃は、今年のように**入学式を満開の桜**が迎えてきたという記憶があります。今年は遅く咲いた分だけ、**散らずに**がんばって咲いているのでしょうか。桜からは、咲く**タイミング**や**散り際**などなど、さまざまなことを学ばせてもらえます。

誰もいない校内を歩きました。目的は**掲示物**をみることです。自己紹介カードなどは、時間をかけてゆっくりと読ませてもらっています。5, 6年生のカードからは、リーダー（サブリーダー）としての**張り切り具合**が伝わってきます。年度当初に決めた**約束事**については、どの教室にも掲示されていることも、確かめました。



4月12日（金）迎える会・給食・昼休み

一年生を迎える会を行いました。二年生以上が、一年生の入学を歓迎する会です。それぞれの学年から**メッセージ**があり、代表の子が**歓迎の言葉**を話しました。最後に、一年生代表の子が**お礼の言葉**を言いました。これが**堂々**としていて、**何も見ずに**言ったので驚きました。「今日は、**ぼくたちをお祝いしてくれて、ありがとうございます。六年間、扇小学校でがんばります**」。

一年生にとっては、小学校生活初めての給食でした。**手を洗う**こと、**ナプキン**をひくこと、**マスク**をすること、**当番**の人は給食着を着ること、**配膳**の仕方、配膳への**並び方**、その間の**待ち方**、食べているときの**マナー**、片づけ方などなどを知ることになります。「幼稚園でもやった」と言ってる子もいましたが、この活動は生まれて初めてだと思います。何とか「いただきます」にたどり着いた喜びもあり、「おいしい」「おいしい」と食べてくれました。



昼休みのこと。子供たちが朝礼台の周りに集まっています。誰かを待っているようです。聞くと先生が来るのを待っていたことが分かりました。担任の先生が出てくると子供たちは「〇〇先生！」と、待ち人を取り囲みました。群がるように取り囲まれた先生を見て、クラスのロケットスタートを感じました。この先いろんなことがあるでしょうが、師弟同行で、遊んだり学んだりしていてもらいたいです。



4月11日（木）発育・掃除・委員会

発育測定が始まりました。身長、体重を測る前に養護教諭からためになる話が毎回あります。クイズ形式で進められるので、子供たちも楽しみにしています。本日の講話は「宇宙に行ったら・・・」。二年生の子もほとんどが正解でした。そして驚いたことに、その理由を私に説明してくれました。とても理路整然に、です。家に帰ってこの話をしたら、保護者の方も驚くと思います。



掃除が始まりました。本年度から、朝の時間帯に行います。一年生は、六年生の活動を見ることから始めました。六年生が掃除を始めると「すごーい」という声の中に、「早くやりたいな」という声がありました。その子の近くに行くと「やりたいの？」と確かめると、大きくうなずいて言いました。「うん、早くやってみたい！」と。近くの子も「ぼくも」「わたしも」と賛同してくれました。この意欲、早く生かしてあげたいです。



第一回の委員会活動がありました。この日は、自己紹介と役員（委員長、副委員長、書記）決めです。計画委員会の委員長は「扇小学校第50代児童会長」になります。その児童会長には3人の立候補がありました。「前の六年生のようにチームワークで協調的な学校を作りたい」「積極的に活動して楽しい学校を作りたい」「学校のリーダーとしての責任をもって、学校を支えたい」など、力強い演説をしてくれました。また、この計画委員では、副委員長に



五年生全員が立候補。頼もしいリーダー性に、嬉しくなりました。

4月10日（水）学年朝会・手洗い・規律

本年度第一回目の学年朝会を行いました。それぞれの学年で集まり、先生の話を聞きました。まずは、先生たちが自己紹介です。「サッカーが好き」と話した後に、ボールを蹴って見せた先生もいました。側転を披露する先生もいました。趣味で集めているものを見せていた先生もいました。ギター演奏していた先生もいました。加えて、各学年で大事にしてほしいことの話がありました。「あいさつをする」「ルールを守る」「時刻を守る」などなど。この日の話は、一年間大事にされる内容です。

手洗いをしている一年生に「ハンカチを持っていて、えらいね」と声をかけました。すると、そのハンカチをたくさんの子が自慢してくれました。「ドラえもん」「ウサギ」「犬」などの柄を見せて、説明してくれました。私は一つ反省をしました。「ハンカチで手を拭いてえらいね」とほめればよかったのです。ハンカチをほめてしまったばかりに、忙しい子供たちの時間を奪ってしまいました。でも、自慢をしてくれて楽しかったです。

スタートしたばかりのクラスで、まずは学習規律を浸透させる指導をしています。授業開始のあいさつ一つでも、しっかりできないと学習が始まりません。どんな言い方をするのか、いつ礼をするのか、机の上には何があればいいのか、礼をした後にどのように座るのかなどなど。特に低学年では、これを今確認しておかないと、勉強する時間が減ることになります。ほとんどのクラスでは、しっかりとした学習規律を三日間のうちに確立できました。

4月 9日（火）お世話・自己紹介・下校

一年生の小学校生活二日目。教室に行くと、六年生がす



でにお世話を始めていました。「お世話」初日、外は雨ということもあり、ある教室にはほぼ全員の六年生がいました。「今日の担当じゃないけど、**様子を見**に来た」という子がたくさん入っていたわけです。**ランドセル**から荷物を出したり、**机の中**をきれいにしたり、**ロッカー**の場所を教えたり、**困っている**ことがないか話しかけたり、**トイレ**と一緒に連れてあげたりと、リーダーとしての大仕事が始まりました。



多くのクラスで自己紹介をしていました。前に出て**好きな物**や、今の**思い**、**がんばりたいこと**、**得意なこと**、クラスの子への**メッセージ**などを話します。三月終盤まで九九検定に奮闘していた子が、「仲の良いクラスにしたいです」と堂々と話した姿には感動しました。数日でこんなに変わるものなのかと驚きました。同様に、どのクラスでも、**三月とは違った表情**の自己紹介を見ることができました。



本日は一斉下校を予定通り行いました。まだ一年生の下校班ができていないので、**どんな天候でも**この日の一斉下校は強行することになります。**教室移動**、**学童**の子の下校確認などが、毎回時間がかかってしまう活動です。本日も一年生の迎えが来なかったり、行くべき教室が分からなかったり、学童へ行くかどうか分からない子がいたりして、予想通り全体の動きが**止まって**しまうことがありました。**どんな天候でも**スムーズに一斉下校ができるように、何度が行う必要がありそうです。



4月 8日(月) 新学級・出会い・入学

桜満開の中、扇っ子が新年度をスタートさせました。旧クラスで整列を終えると、新しい学級が**配布**されました。大きな声で**喜び**を表現する子もいます。聞いてみると、「**仲のいい子**がたくさんいる」「**一緒**になりたかった子がいた」「初めて○組になった！」などなど。ほとんどの子がとってもいい表情をしていました。教室に入ってから**興奮**している子がたくさんいました。「**階**が上がった」



「校庭が見える」「桜がよく見える」などなど。新鮮な気持ちで、素敵な一年がスタートしました。

新しい担任と出会う日。自己紹介の仕方は、担任それぞれです。その先生に、質問をする子もたくさんいました。

「どこの出身か?」「好きなゲームは?」「好きな食べ物は?」「好きなチームでは、誰が好きか?」などなどです。

教科書配布に多くの時間をとられましたが、担任からは一年間の思いや期待が、子供たちに語られました。

第50回入学式。115人の児童が扇小学校に入学してきました。しっかりと話を聴いている子が多くて驚きました。我々の近くに座っていた子は、背中もピンと伸びていました。式終了後の写真撮影も、スムーズに進みました。帰っていく一年生と「さようなら」の挨拶をしているときに、「よろしくお願ひします」と言ってくれた子が二人いました。「校長先生さようなら」と言ってくれた子もいました。「また明日」と言ってくれた子もいました。



4月 7日 (日) 桜

ある場所に出かけると、桜が満開です。人もたくさん。駐車場がないほどの人ばかりでした。明日の天気予報は、「くもり」になりました。扇小の桜も満開。張り切って登校してくる扇っ子を全力で迎えてくれることでしょう。入学式の日には桜が残っていることは、久しぶりのこと。きっと素敵な一年間になると信じます。



4月 6日 (土) 黒板

校内を回りました。各教室には、真心こめて作り上げられた黒板のメッセージがあります。時間をかけ、素敵な一年間にするための出逢いを演出するために書かれたものです。先生たちの熱い思いを感じます。雨を想定して、黒板には自分の名前を書かないことになっていますが、それぞれの個性が十分に表現されています。明後日、この黒



板と対面した子供たちと、**新たな生活**が始まります。

4月 5日（金）リハーサル・研修

入学式のリハーサルを行いました。我々教職員も**不安**なので、一度次第通りに流してみました。不安なのは子供も同じです。数人は、教室や会場を**確認**に、保護者と共に来校してくれました。一年生の教室も、準備万端。もちろん、二年生以上の教室も、準備は万端です。あとは、迎えるだけ。職員は、月曜日を**待ち遠しく**思っています。

午前中は研修が目白押し。**児童理解**、給食、**保健**、算数、**生徒指導**。令和6年度を大人数で航海していくために方向や決めごとなどを、**共通理解**しておく必要があります。共通行動する必要があります。特に学習の進め方については、**模擬授業**等を通して全体で確認しました。外は冷たい雨ですが、職員の頭の中は明るく晴れやかになったと思います。思っています。



4月 4日（木）準備

扇小学校 50 代リーダーが登校してきました。入学式や新年度の準備のためです。第一部は、校内の**清掃**。第二部は、**入学式・一年生の教室**の準備です。すべての作業は予定より 20 分ほど早く終わりました。それくらいよく働いてくれました。集合した六年生に向けて、4月1日に着任してきた先生が感想を伝えました。「よく働いていた」「今日の姿を見て、一年間が**楽しみ**になった」「50代リーダーとして**期待**できる」「周りをよく見て動いている」などなど。新しい先生方も、新リーダーの働きぶりに感激していたようです。



4月 3日（水）下見

昨日までにぎやかだった職員室が本日は静かです。先



生方が下見に行ったからです。7時過ぎには6年生が**日光**へ。8時を回ると5年生が**名栗**へ。その後も、一学期の**遠足**や**社会科見学**の下見に、それぞれの学年が出かけていきました。心配していた雨も、午前中は持ちこたえてくれました。満開に向かって張り切って咲き始めている**桜**にも、恵み雨だと思いたいです。

4月 2日（火） 集団行動

本日は会議が2つ。そして研修が1つ。長い会議の間に行った研修では、職員も張り切って動きました。新しい仲間とも交流ができ、とてもいい時間でした。扇小の**集団行動**、ハンドサイン、**号令**の仕方、などなど主に体育の**授業の基本**を確認しました。また、授業の始めと終わりのあいさつの形についても確認しました。このような研修をすると、職員は同じことを思うのです。「早く子供たちに会って、**実践**したい」と。



4月 1日（月） 50年目スタート

新しく**15**人の教職員が、扇小学校に転入してきました。初任者は、辞令交付式があり、午後着任しましたが、本日、令和6年度、**50年目**の扇小学校のメンバーがそろいました。教職員**62**人、児童数**758**人で、節目の**大航海**に乗り出しました。互いの自己紹介、運営委員会、職員会議、机の移動、担任決め、担当決め、引き継ぎなどなど、慌ただしく航海が始まりました。**初任者3**人もフレッシュでやる気たっぷり、張り切って職務にあたってくれると感じました。



一年間、よろしくお願い致します。